

令和 7 年度中予地方局予算事業成果表

1 基本事項

- (1) 事業名 e スポーツ地域生きがいつくり推進事業費
- (2) 事業期間 令和 6 年度～令和 7 年度
- (3) 所 管 健康福祉環境部 地域福祉課
- (4) 予算額 2,815 千円

2 事業目的

今後、県内では高齢者の増加に伴い、要介護者等が増えることが予測される中、健康寿命を延ばすためには、介護予防や生きがいつくりにつながる社会活動への参加が有効であると考えられるが、本県では、体力がない、友人仲間がいない等の理由から「通いの場」への参加率が 10%未満となっており、特に中予が低い。

そこで、年齢、性別、身体能力を問わず広く楽しめる e スポーツを活用し、通いの場へ取り入れるとともに、高齢者が e スポーツに取り組むことによる効果の検証を行い、高齢者の生きがい・健康づくりを支援する。

3 主な取組（何をしたか）

(1) 通いの場での e スポーツの実施

65 歳以上の高齢者を対象に、地区公民館等で e スポーツを実施した。また、事業開始に当たり、3 か所で体験会を開催した。

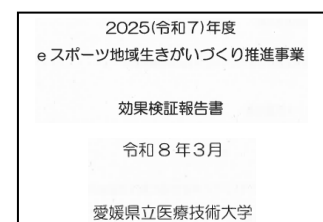
- ・実施期間 令和 7 年 7 月～令和 8 年 1 月
毎月 2 回各 2 時間程度
- ・実施場所 中予地方局管内 6 市町・6 か所



(2) e スポーツによる効果検証の実施

愛媛県立医療技術大学と連携し、e スポーツの体験を通じて健康意識の変化や機能面の効果を検証した。

- ・効果検証 初回と最終回に効果測定を実施
- ・効果検証者 50 名（男性 14 名、女性 36 名）



4 成果（何がどう変わったか）

本事業の総参加者数は 130 名で、85 歳以上の参加者も 30 名に迫るなど、幅広い年齢層の方々に参加していただくことができた。

健康意識の変化や機能面の効果を検証したところ、アンケート結果（健康状態や意識、心身状態）及び構力・反射テスト（音・光）において良好な変化が見られ、特に反射テストについては統計学的にも有意な結果を示していることから、本事業が高齢者の意識面・機能面の維持向上に寄与した可能性が高いという結果が得られた。

また、県内市町や関係機関に対し、効果検証結果等の周知、啓発を行ったところ、令和 8 年度は、管内 6 市町において、e スポーツを活用した取組を継続実施する予定である。